



ゆあさ たくや  
**湯浅 拓也** 専任講師

“ 出身地 愛知県 ”

専門分野 国際関係論、日本政治外交史

**Q** 担当科目を教えてください。

**A**

【国際関係論】

国際関係論の考え方を学び、現代国際社会のさまざまな問題に対する理解を深める授業です。歴史や理論を学んだ上で、具体的な国際問題についてお話し、学生の皆さんとともに問題の原因や解決策を考えます。

【国際協力論】

持続可能開発目標(SDGs)で掲げられている目標やアプローチについて学んだ上で、視聴覚映像やゲストスピーカーによる講演を通じて、国際協力について実践的に学びます。講義を聞くだけでなく、グループワーク、ディスカッションなどの探究活動を行います。

**Q** 専門分野に関する研究テーマの魅力を教えてください。

**A**

国際社会が抱える諸問題に対してどのように取り組んでいくべきなのか。その土台となる国際社会の歴史、見方、仕組みについて研究するのが、国際関係論という学問です。

私は、歴史的なアプローチから日本外交を研究しています。戦前の外交官たちは、国際社会をどのように見て、何を実現しようとしたのか、その背景にはどのような考えがあったのか調べています。現在は、女性知識人の活動と思想に注目しています。外交史をジェンダーの視点から分析し、新しい視点を提示できればと思っています。



Q

先生の人となりをお教えてください。

A

学生時代から、(ちょっとした遠出を含む)旅行を趣味にしています。ここ数年は新型コロナウイルスの影響で、なかなか海外に遊びに行くことができませんでしたが、国内各地を旅行することができました。日本国内でも、さまざまなご当地の名物があり、もっといろいろなところに行ってみないといけないなと思っています。また海外に遊びに行くことができるようになれば、今まで行ったことがない国に行ってみたいと思っています。

Q

学生みなさんへメッセージを!

A

私のゼミでは、教室で本を読んだり、ドキュメンタリーを見たりして、国際問題についてディスカッションを行っています。学外でのフィールドワークも重視しています。昨年は東京でフィールドワークを実施し、専門家の先生からお話を伺い、エネルギー問題や難民問題について勉強しました。国際社会が抱える課題について、一緒に各地に出掛けて、学んでみませんか?